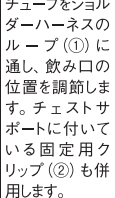
ハイドレーションシステム

ハイドレーションシステムとは、行動中に効率よく水分補給できるシステムです。

別売のハイドレーションパック（キャメルバック社製オメガリザーバー）を装着することが出来ます。

※対応サイズはカタログやウエブサイトでご確認ください。

ハイドレーションパックは本製品背面内側の上部のループにつるして装着します。チューブは通し穴から本製品背面に出して、左右どちらにも出すことができます。

チューブをショルダーハーネスのループ（①）に通し、飲み口の位置を調節します。チェストサポートに付いている固定用クリップ（②）も併用します。

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

○背面の汗による汚れや泥の汚れは水で軽く洗い流した後に中性洗剤を含ませたスポンジでブラッシングをし、洗剤を洗い流してから陰干しして下さい。

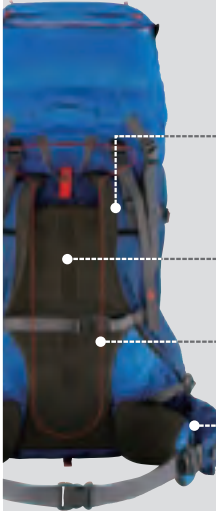
○長期の使用により、撥水性能（水を弾く力）が低下した場合は別売のS.R.スプレー等の撥水スプレーをご使用ください。

○ドライクリーニングや洗濯機による洗濯はしないでください。生地を傷めるおそれがあります。

■ 保管方法

○風通しの良い場所に保管してください。

○ガソリンやシンナーと一緒に保管しないでください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。なお、以下のような原因での破損、不具合につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

○本製品の誤った使用方法によるもの
○間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
○乱暴な取り扱いによるもの
○その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

スーパーウイッシュボーン™ システム

優れたフィット感と軽量性を両立

スーパーフィットショルダーハーネス

内側にソフト、外側にハードタイプのフォームを内蔵しています。脇・肩・背中へと包み込むように密着することでぶれを防ぎ荷重を分散。大容量を感じさせない絶妙な荷重バランスを実現しています。スタビライザーでフィット感を調節できます。

エアスルーバックパネル

フォームをブロック状に配置し、優れた通気性を実現。表面には雪の付着しにくい生地を採用。

3Dフィット・ステー

背中のカーブに合わせて調節できる超軽量フレームを内蔵。体の動きに追従し、常にフィットする快適な背負い心地を実現しています。

2way ヒップベルト

角度、長さの調節が可能なウエストベルト。細かな調節により最適なフィット感を得ることができます。また体の動きに合わせて動き、追従します。

クイック アジャスト システム™ 特許申請中

簡単な操作で背面長を調節できるバックパネルと、ワンアクションでフィットするスタビライザーを搭載し、さまざまな体型に素早く簡単にジャストフィットさせることができます。

■ 仕様

トレッキングパック 55
【容量】55ℓ

トレッキングパック 80
【容量】80ℓ

Women's〈女性用〉モデル	機能、デザインはそのままに、背面長、ヒップベルト、ショルダーハーネスを女性の体に合わせて設定しています。身長145～165㎝くらいまでの方に最適なモデルです。

トレッキングパック 50 Women's
【容量】50ℓ

トレッキングパック 70 Women's
【容量】70ℓ

素材
本　体：330デニール・ナイロン・リップストップ［ウレタン・コーティング］
　　　　210デニール・ナイロン・ダブルリップストップ［ウレタン・コーティング］
底　部：1000デニール・バリスティック®ナイロン［ウレタン・コーティング］

※本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

株式会社モンベル　本　社　〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで
Tel. 06-6531-3544　フリーコール：0088-22-0031
モンベルホームページ　http://www.montbell.jp

05-209-1311

SUPER WISHBONE™

TREKKING PACK

トレッキングパック

取扱説明書

mont·bell

mont·bell

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。
なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

腰へのフィット感を高めることで、抜群の安定感を実現した大型パックです。2、3泊程度のテント山行からエクスペディションまで幅広く対応します。パックカバー付き。

■ 各部の名称／機能説明

❶トップリッドは内容量に応じて高さ調節が可能。取り外して、アタックザックとしても使用できます。

❷トップリッドの内側に小物を収納できるポケットを配置。

❸トップリッド底部に表からは見えないポケットを配置。

❹後頭部があたりにくいトップリッドデザイン。

❺手袋をしたままでも操作しやすいピッケルストラップ。

❻トップリッドを開閉せずに荷室にアクセスできるジッパー。荷物の素早い取り出しに便利です。

❼荷物が少ないときに容量を調節でき、スキー板やストック類を素早く固定できるサイドリリースバックルを使用したベルト。

❽小物の収納に便利なストレッチ素材を使用したポケット（両サイド）は2方向からアクセス可能。

❾トップリッドにパックカバーを内蔵。背面側から取り出して使用します。

❿体格に応じて調節可能なチェストサポート。
（強い力がかかると外れるようになっています。外れた際にはショルダーハーネスに付いているレールの下から入れて再装着してください。）

フィッティングの手順

バックパックがジャストフィットしている状態とは、バックパネルとショルダーハーネスが体にすき間なく接している状態のことをいいます。ご使用にあたっては、下記の「1 2 3」を参考に、本製品のフィッティングを調節してください。各ストラップの名称は下図をご覧ください。

1 背面長の調節

あらかじめ、各バックルに通したテープ類は適度に緩めておきます。また、体のラインを明確にするため、できるだけ薄着での作業をおすすめします。

❶ご自身の背面長を計ります。背面長の位置は別図をご覧ください。

❷本製品の背面長の調節を行う前に、上部背面長調節ストラップ（赤いテープ）が止まるまで上に引き上げてください。

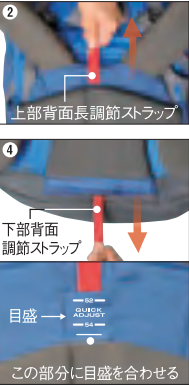
❸ショルダーハーネスパーツを一番上まで引き上げてください。

❹下部背面調節ストラップ（赤いテープ）を引き「1」で計測した背面長の値になるまで、目盛を参考に調節してください。その際ショルダーハーネスパーツをバックパック本体側に手で押さえながら引いてください。

❺調節後は余った赤いテープを必ずポケットに収納してください。

⚠ **注意** 調節後は必ずショルダーハーネスパーツが固定されているか、ハーネスを上に引いて確認してください。

＊背面長を伸ばす場合は、❶から順に調節し直してください。

＊背面長を計測できない場合は、肩や背中と本製品に隙間が出来ないように上記の方法でショルダーハーネスパーツの位置を調節してください。

2 背負い方

❶使用時に近い状態を再現するため、10kg程度の荷物を本製品に入れます。

❷本製品を背負い、腹部を圧迫しないように腰骨の左右の出っ張りをランバーパッドの中央部で包み込むようにしてヒップベルトを締めます。ヒップベルトを締めることにより、本体と連結しているヒップスタビライザーも同時に締まります。ランバーパッドは左右に位置を調節できます。

❸ショルダーストラップを締め、肩から脇にかけてショルダーハーネスが密着するようにします。

❹ショルダースタビライザー締め、上部の重心を体に引き寄せます。このとき、Aのバックルが肩の一番高い所より少し前になるように調節してください。

❺ショルダーハーネスを安定させるために鎖骨から約5㎝くらい下でチェストサポートを留めます。

＊各部の調節の際に、1で調節した背面が長い場合は少し下に引き、背面が短い場合はもう一度1の手順で背面長を調節してください。

3 3Dフィット・ステーの調節

❶本製品を背負い、ヒップベルトとショルダーストラップを締めた状態で、背中と本製品の間に隙間がないか、鏡に映して確認します。（他の方に手伝っていただくとスムースに作業を進めることが可能です。）

背中と本製品の間にすき間がないかを確認します。

❷すき間があるようなら、本製品から3Dフィット・ステーを取り出し、脚などを使って曲げ具合を調節します。一度に大きく曲げるのではなく、少しずつ曲げるのがコツです。

❸3Dフィット・ステーを本製品に戻し、手順1-❶からやり直します。3Dフィット・ステーは本体上部内側のスリーブ→ショルダーパーツのスリーブ→ヒップベルトパネルのポケットの順に挿入します。

以上で、本製品のフィッティングは完了です。ただし、各テープ類の長さは身に着けるウエアによっても変わりますので、その都度の微調節が必要です。苦しくならない範囲でしっかり締めてください。

05-209-1311